

# 令和7年度 学校運営連絡協議会実施報告書

## 1 組織

- (1) 都立久留米西高等学校 学校運営連絡協議会（全日制課程）
- (2) 事務局の構成 主幹教諭(教務主任兼務)＝事務局長、教務部員1名 計2名
- (3) 内部委員の構成  
校長、副校長、経営企画課(室)長、主幹教諭(教務主任)、主幹教諭(生活指導担当)、主幹教諭(進路指導主任)主幹教諭(1学年担当)、主任教諭(2学年担当)、主任教諭(3学年担当)、主幹養護教諭(保健主任)、主幹教諭(教務担当) 計11名
- (4) 協議委員の構成  
学識経験者(大学教授)、PTA会長、近隣中学校長、近隣小学校長、近隣自治会長、近隣学習塾経営者、近隣青少年育成会、市教育委員会、警察署員 計9名

## 2 令和7年度学校運営連絡協議会の概要

- (1) 学校運営連絡協議会(第1～3回)の開催日時、出席者、内容、その他  
第1回 令和7年5月16日(金曜) 内部委員11名、協議委員5名  
協議委員委嘱、委員紹介、評価委員の選出  
学校経営計画、昨年度の学校運営連絡協議会の課題  
本校の現状と課題等説明、意見交換  
第2回 令和7年10月24日(金曜) 内部委員11名、協議委員5名  
授業公開、これまでの教育活動に関する報告  
協議委員からの教育活動に対する意見、学校評価の内容検討、協議  
第3回 令和8年2月6日(金曜) 内部委員11名、協議委員5名  
授業公開、これまでの教育活動に関する報告  
協議委員からの教育活動に対する意見、学校評価の内容検討、協議
- (2) 評価委員会の開催日時、会場、出席者、内容、その他  
第1回 令和7年10月24日(金曜) 内部委員2名、協議委員1名  
学校評価の基本方針の確認、昨年度の学校評価結果の分析・考察  
今年度の学校評価の実施に向けた検討

## 3 学校運営連絡協議会による学校評価(学校評価報告)

- (1) 学校評価の観点  
「学校への理解」「学校の意欲」「学校の実践」の観点で実施する。
- (2) アンケート調査の実施時期・対象・規模

・12月	全校生徒	対象：666人	回収：638人	回収率：96%
・12月	保護者全員	対象：666人	回収：150人	回収率：23%
・12月	地域・住民	対象：67人	回収：27人	回収率：40%
・12月	教職員	対象：47人	回収：47人	回収率：100%
- (3) 主な評価項目  
学校運営、学習指導、生活指導、進路指導、特別活動・部活動、健康・安全、施設・設備など
- (4) 評価結果の概要(校長や学校全般への意見・提言内容)  
「久留米西高校に入ってよかったか」  
肯定的な回答は、生徒83%(前年比+2%)、保護者90%(同+2%)であった。生徒、保護者とも前年より満足度は向上した。生活指導を丁寧に行うことにより基本的な生活習慣が身に付いており、学校HP等で学校の様子を知る機会が十分に設けられているといった項目で上昇が見られる。この設問は学校・生徒にとって最も重要なものである。この評価結果を真摯に受け止め、その要因と今後の教育方針、将来像を全教員が考えていく必要がある。
- (5) 評価結果の分析・考察(校長や学校全般への意見・提言)  
「教育目標や教育方針が日頃の教育に生かされているか」  
肯定的な回答は、生徒84%(同+4%)、保護者77%(同+4%)であり、少しずつであるが周知されていると思われる。始業式等では、教育目標を校長による講話の中で触れ、生徒が聞く機会は多くなってきている。今後は、教育目標や教育方針が達成されるための教育活動を生徒及び保護者

に知ってもらおうとともに、教職員は達成のため、重点目標をより分かりやすくし、より生徒が変容する指導方針を考え、日々の教育活動を進めていく必要がある。

#### 4 学校運営連絡協議会の成果と課題

##### (1) 学校運営連絡協議会を実施して得られた成果

- ・生徒の授業についてのアンケート結果や協議会での議論から、授業改善に向けた校内研修の実施、充実が必要であると認識できた。
- ・学校HPや学級通信などの記入、情報公開について工夫が必要であることが分かった。

##### (2) 学校運営連絡協議会を実施して明らかとなった課題

- ・近隣の住民は、学校の教育機能をより一層活用したいと望んでいることが分かった。
- ・地域の人材活用を一層推進するとともに公開講座等の拡大・充実が必要である。
- ・より適正な評価を行うためには、協議委員に対して、もっと情報提供すべきである。

#### 5 学校運営連絡協議会及び学校評価を活用した教育活動の改善事項

##### (1) 学習活動

「家庭学習の時間を1時間以上持っているか」については、生徒の肯定的な回答は31%(同+2%)。生徒は家庭学習1時間以上の割合はそれほど高くないが、朝学習や週末の課題などをMicrosoft TeamsやベネッセのClassiから配信して取り組んでいる。以前に比べ、タブレット端末を利用する授業も多くなってきており、課題を配信して、家庭学習の定着を図っている。

「意欲的に授業に取り組んでいるか」について、生徒の肯定的な回答は85%(同-2%)とある。毎時間の授業では、集中して取り組んでいる姿も見られるが、生徒自身は、意欲的ではない生徒が多いことが分かった。指導については、丁寧な指導をし、興味関心を満たすような授業を心がけている。授業評価アンケートを実施し、教員は授業の振り返りをして授業改善に努めている。1学年においては、基礎部分の学びなおしが必要な生徒もいるため、少人数や習熟度別の授業で対応している。また、より高度な内容を学びたいという生徒もいるため、レベルアップ講習や夏期講習などで補っていく。若手の研究授業や指導教諭の授業を相互授業観察や、ICTの研修などを通して教員の指導力の向上を目指している。

##### (2) 生活指導

「文化祭、体育祭などの学校行事」について肯定的な回答は、生徒92%(同+3%)、保護者83%(同-5%)、教員69%(同-5%)と生徒は、増加した。生徒主体にできるように教員は準備し、特に3年生が中心になれるような場を多く設定し、後輩が先輩を見て学ぶ機会となった。保護者の来校も多く、期待されていることが分かる。より一層、生徒が主体的に行事に関われる機会と枠組みを作り、先輩が後輩に「継承」していくスタイルを構築していきたい。

「部活動に積極的に取り組んでいるか」については、肯定的な回答は、生徒59%(同-3%)であった。本校は、コロナ禍の後に部活動の低迷があった。しかし、その影響からか、いまだに部活動に入りたい、続けたいと思う生徒が減ってきている。部活以外に地域で活動している生徒もいるため、部活動加入率は低い。今後の部活動の活性化が課題になる。外部指導員を2名増員し7名体制となった。技術指導なども確立してきており、今後は、施設の充実が課題であり、少しずつだが改修をしている。

「校外においても社会のルールを守っているか」について肯定的な回答は、生徒97%(同-1%)、保護者92%(同±0%)、教員98%(同+3%)であり、三者とも9割以上と高評価である。本校は生活指導を丁寧に行うことにより学校が変わってきた。そして多くの生徒、保護者から評価されている。また、地域からはここ数年で落ち着いたとの評価も多い。一方、一部の生徒、保護者から生活指導が厳しすぎるという意見もある。また、地域からは依然として自転車の交通マナーが悪いという意見もあるが、減ってきている。生徒、保護者、地域の意見も真摯に受け止めながら、今後も丁寧な説明と指導を継続していくことが重要である。

##### (3) 進路指導

「進路に関する資料の提供や進路相談などの進路指導が丁寧に行われているか」について、肯定的な回答は保護者75%(同+4%)であった。生徒の回答からは、同質問に対しては95%となっ

ている。類似する質問では、「進路希望に応じた授業が充実しているか」「進路ガイダンスなど進路について考えられる機会があるか」の回答は高い割合を占めている。本校は大学、専門学校、就職と多様な進路希望に対応するため、1年次からキャリア教育を行っている。肯定的な割合はそれなりに高い。大学短大進学希望者も増加傾向にあり50%を超えた。それに伴い大学進学に向けての指導の充実が求められてきている。志望動機や面接指導は、学年・進路指導部が協力して指導するとともに、教育委員会からの指定を受けた「スキルアップ推進校」の講座を活用して専門家から学ぶ機会を作ることができ、生徒たちは教員以外からの指導でも多くを学ぶことが出来た。

今後も生徒の進路希望や本校の将来像をみつめた上で、進路指導部が中心となった継続性のある指導、データに基づいた指導、そして生徒、保護者への適切な情報提供と情報の共有化をより一層図っていくことが重要である。保護者会や進路の面接以外でも保護者に進路の情報が伝わるように工夫が必要である。昨年度から「校長日記」では、進路指導の様子も多く取り上げてより多くの方に見ていただけるようにした。

#### 6 「学校が良くなった」と考える協議委員の割合

(1) 協議委員人数 9人

(2) 学校が良くなったと答えた協議委員の人数

そう思う	多少そう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	分からない	無回答
3	4	1				1

#### 7 その他

- ・保護者のアンケート回収率を更に高めるため、質問内容を含め検討の必要がある。
- ・評価精度の更なる向上のため、学校公開の機会を増やしていく。